

令和4年度 須賀川市立白方小学校グランドデザイン



須賀川市教育委員会学校教育の重点

- I ふるさとを愛する心と自他の違いを尊重する心を持ち、グローバル社会にしなやかに対応し責任ある行動をとれる子ども
- II 社会や実生活とのつながりを意識しながら意欲的に学び合い、考えを深め、問題解決できる子ども
- III 進んで運動に親しみ、体力の向上や健康の増進に努めるとともに、安全に生活できる子ども

子ども・教師の願い

- 明るく楽しい学校にしたい。
- 学習を楽しくやりたい。
- みんなとかよくしたい。
- 自分の考えや思いを相手に伝えたい。
- 基礎的・基本的な内容をしっかり身につけ、活用できるようにしたい。
- 思いやりがあり、明朗でたくましい子に育てたい。

保護者・地域の願い

- 思いやりのある子に育ってほしい。
- 学力のある子に育ってほしい。
- 自分の考えを持って行動できるようになってほしい。
- 基本的な生活習慣をしっかり身につけてほしい。

『目指す学校像』 『地域に根ざし未来をめざした教育を進める学校』

『教育目標』 『心身ともに健康で、総合的な学力を身に付けた白方の子どもの育成』

進んで学習する子ども（知性）

思いやりのある子ども（敬愛）

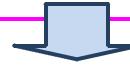
明るく元気でたくましい子ども（健康）



新型コロナウイルス



感染症対策の徹底



【確かな学力の定着】

- 〔協同的な学習による学びの質と学力向上を目指して〕
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 【問題解決的学習指導】
 - 教科横断的視点での指導計画検討 [ユネスコスクールとしての E S D (SDGs) を核とした授業実践を目指して]
 - 中央下（＊）参照
〔基礎・基本の充実＋発展（応用）学習の推進を目指して〕
 - 朝の学習タイムの工夫（火）
 - 高学年教科担任（タテ持ち）制導入
- 【達成基準】 *学校評価アンケートによる
- | | |
|--------------|-----|
| ・学校が楽しい | 95% |
| ・授業に一生懸命取り組む | 90% |
| ・家庭学習を毎日行う | 90% |

【豊かな心の育成】

- 〔温かい人間関係の醸成を目指して〕
- 豊かな体験活動と外部人材の活用
 - 特別活動の充実による望ましい集団づくり
 - 〔思いやりの心の育成を目指して〕
 - 考え方議論する道徳の授業の充実
 - 道徳的実践力を育む体験活動の工夫
 - 〔基本的生活習慣の定着と自主性の育成を目指して〕
 - あいさつ・返事・後始末の徹底
 - 規則正しくけじめのある学校生活
 - 係や委員会活動の奨励

【達成基準】 *学校評価アンケートによる

- | | |
|-------------|-----|
| ・元気で明るいあいさつ | 95% |
| ・友達への優しい言動 | 95% |
| ・縦割り班活動の充実 | 90% |

【健康・体力の増進】

- 〔体力・運動能力の向上を目指して〕
- 体育科の授業の充実
 - 運動の日常化（自方っ子タイムの充実）
 - 新体力テストの結果分析と活用
 - 〔健康な生活を目指して〕
 - 健康教育の充実（食育・性教育・薬物乱用防止教育）
 - 早寝・早起き・朝ご飯と歯みがきの推進
 - 〔安全な生活を目指して〕
 - 命を守る（危機回避）能力の育成
 - 新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底

【達成基準】 *各実践の反省による

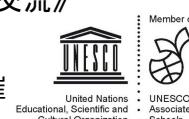
- | | |
|----------------|------|
| ・新体力テスト自己記録更新 | 85% |
| ・早寝・早起き・朝ご飯の実践 | 95% |
| ・安全管理、事故防止の徹底 | 100% |

小中一貫教育

- 《小中一貫教育目標》
ふるさと岩瀬に誇りをもち、夢や目標の実現に向かって努力する子どもの育成
《実践事項》
- ⑩基礎・基本の確実な定着と活用力を育成する授業作り
・「岩瀬の学び」の指導徹底
 - ⑪メディアとの関わり方の指導の充実
・「省メディア」の推進によるコミュニケーション力の育成
 - ⑫課題を捉えた体力作り
・交流活動での体育的活動の充実
 - 児童・生徒の絆を深める交流活動
 - 小中接続の円滑化を推進する取り組み
・出前授業、中学校体験、小中教員の交流研修

*ユネスコスクールとしての特色ある教育活動

- 《ESD・SDGsの日常的な実践》
- 持続可能な社会づくりのための学習内容や単元の開発・実践と教科横断的な指導の実現
 - 「持続可能な社会づくりの観点から課題をもち調べ、表現する」一連の学習サイクルにおける協同的な推進
 - ・授業参観や白方フェスタでの発表、小中一貫教育での授業研究
 - 身に付けるべき能力・態度の明確化
 - ESDカレンダーの工夫・改善、SDGs実践計画表の作成・活用
 - 《ユネスコスクール等のネットワークを生かした産学官との連携・交流、講師の招聘》
 - FEC(福島ESDコンソーシアム)、県内ユネスコ協会、全国小中学校環境教育研究会、大学等の専門機関との連携
 - 《研究成果の積極的な発信と交流》
 - 学校だより、学校ホームページ・各種たより、研究会への参加、研究発表会の開催



家庭・地域・関係機関との連携

- 《開かれた学校づくり》
- 家庭・地域への積極的な情報発信
 - ・学校だより、学年だより、学校ホームページ、各種たよりによる教育活動の紹介
 - 地域との交流活動
 - ・地域の関係機関や団体の教育活動への支援
 - ・学校ボランティアの組織の活性化と教育活動への積極的活用
 - 幼・小交流活動の推進
 - ・白方こども園との積極的な交流と小1プロブレムの解消